

# 平成17年度 決算報告書

国立大学法人 長岡技術科学大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算 - 予算)	備考
収入				
運営費交付金	4,372	4,383	11	(注1)
施設整備費補助金	106	109	3	(注2)
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付金償還時補助金	413	1,240	827	(注3)
補助金等収入	0	49	49	(注4)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	29	29	0	
自己収入	1,430	1,470	40	
授業料、入学金及び検定料収入	1,373	1,393	20	(注5)
附属病院収入	0	0	0	
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	57	77	20	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	680	1,096	416	(注7)
長期貸付金収入	0	0	0	
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	0	0	0	
目的積立金取崩	0	0	0	
計	7,030	8,376	1,346	
支出				
業務費	5,078	4,918	160	
教育研究経費	5,078	4,918	160	(注8)
診療経費	0	0	0	
一般管理費	724	780	56	(注9)
施設整備費	135	138	3	(注10)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	0	49	49	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	680	996	316	(注12)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	413	1,240	827	(注13)
国立大学財務・経営センター施設費納付金	0	0	0	
計	7,030	8,121	1,091	
収入 - 支出	0	255	255	

## 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、災害復旧費前年度繰越額が予算段階より多額となったため、予算金額に比して決算金額が11百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、平成17年度補正予算によりアスベスト対策費の措置を受けたため、予算金額に比して決算金額が3百万円多額となっています。
- (注3) 施設整備資金貸付金償還時補助金については、平成17年度補正予算により繰上げ償還を行ったため、予算金額に比して決算金額が827百万円多額となっています。

- (注4) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった国からの補助金収入の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が49百万円多額となっています。
- (注5) 授業料、入学金及び検定料収入については、学生の在籍者数が予定より増えたため、予算金額に比して決算金額が20百万円多額となっています。
- (注6) 雑収入については、主として財団法人からの給付金に伴い、予算金額に比して決算金額が20百万円多額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入については、予算段階では予定していなかった国、特殊法人及び民間企業からの受託研究の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が416百万円多額となっています。
- (注8) 教育研究経費において、経費の節減に努めたため、予算金額に比して決算金額が160百万円少額となっています。
- (注9) 一般管理費において、施設関連の整備に努めたため、予算金額に比して決算金額が56百万円多額となっています。
- (注10)(注2)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が3百万円多額となっています。
- (注11)(注4)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が49百万円多額となっています。
- (注12)(注7)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が316百万円多額となっています。
- (注13)(注3)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が827百万円多額となっています。